

研究概要

1. 研究名称 または課題名テーマ等

自己血貯血時の睡眠センサーを用いた身体的変化の調査～パタカラ体操と対話の比較～

2. 研究責任者(当院)

所属：聖隷佐倉市民病院 B3

氏名：北田由佳

共同研究の場合は代表機関 及び 代表者名

機関名：該当者なし

代表名：該当者なし

3. 分担研究者

所属：B3 病棟看護師 整形外科医師

氏名：小野加代子 須藤洋子 宮崎美奈 加藤康代 加藤和美 小谷俊明

4. 研究対象者

2020年11月19日～2021年12月28日の期間に、聖隷佐倉市民病院において自己血貯血採血を行う患者且つ、個別に同意書に署名された方。

5. 研究の必要性

- 1) 自己血貯血中に VVR 予防としてパタカラ体操を実施することで、対話と同等の効果が得られ副作用を軽減できるのではないかと考える。
- 2) 睡眠センサーを使用した一時的なバイタル測定ではなく、持続的に自己血貯血中の患者の呼吸回数と脈拍数の変化をモニタリングし、貯血前から貯血後までの身体的変化の状態が把握できる。また、フェイススケールや自覚症状（VVR 出現時）などと身体的変化の状態を関連して見ることができる。

6. 研究等によって生ずる個人への影響と医学上の貢献の予測

侵襲（軽微を除く）を伴う研究ではなく、人体への影響はないと考える
検証結果によっては会話能力の有無に関わらず VVR 発生の軽減が期待できる

7. 対象者、関係者等からの問合せ先(当院)

連絡先番号：043-486-1155（B3病棟）

担当者氏名：加藤 和美

対応時間：平日9時～17時

※ご注意

対象者とは、本研究に参加された方です。
お問合せは、本研究に参加された方と
研究関係者のみで、その他の方へのご対応
はできませんので、予めご了承願います。